

人権・平和・環境

あしだがわ

発行

南部生涯学習センター
 福山市沼隈町草深 1889 番地 6
 (沼隈支所3階)
 TEL 980-7713
 FAX 987-2382



E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだがわ」で検索!

第6回南の春のばら祭

ローズパーティー

福山市市制施行100周年記念行事

ばらにちなんだ作品展, 南部ならではの地産市, 子ども工作, ステージイベントを予定しています。ばらの季節を前に, ばらを感じてみませんか。



とき **3月13日(日) 10:00~**

ところ **沼隈支所**



昨年の様子です

ボランティア募集!!

内容 当日いろいろなコーナーの受付や案内など, お祭りの運営係りをお願いします。

対象 どなたでも

＝ ボランティア説明会 ＝

日時 2月10日(水) 18:00~

場所 沼隈支所4階

申込・問い合わせ

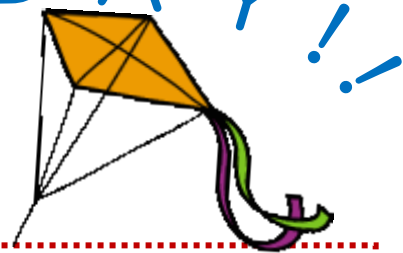
ローズパーティー実行委員会 事務局: 南部生涯学習センター 電話980-7713



しかくしょう とう りゆう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと
 視覚障がい等の理由がある人のために, 営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。

南部こんな

やるんDAY!!



瀬戸公民館 TEL 951-1003

とんどのルーツをさぐろう!

とき 2016年

1月16日(土)10:00~11:30

ところ 瀬戸小学校 グラウンド

参加費 100円(ぜんざい代)

お正月のしめ飾りや書き初めを燃やし、無病息災を願います。

ご家族みなさんでどうぞお越しください!



山南公民館

TEL 988-1981

型絵染講座

とき 2016年

1月14日(木)9:30~

ところ 清神会館

材料費 1000円~

※汚れても良いような服装とエプロンをお持ちください。

報告 第33回 城西校区人権学習講座

第3講座:講演

「みんなちがってあたりまえ」~多文化共生社会の実現にむけて~

12月4日金曜日、19時30分から山手コミュニティーセンターで、城西校区人権学習講座が行われました。

講師の藤原ミラさんは、F. F. O. (Filipino friendship organization)の代表をされており、多くの外国人の方と交流を持たれています。福山市にも約6,800人の外国人市民が生活されています。多文化共生社会への理解を深めるため、生活の中で文化の違いや言葉の違いで感じたことを、ご自身の体験をおりませながらお話いただきました。

日本語は難しいです。「河井です→可愛いです。」「水々しい→水虫」など、聞き間違いや似たような言葉も多くすれ違うことがありました。「お葬式があるので数珠持ってきて。」と言われて、ジュースを持っていったこともありました。「お葬式だから数珠に決まっている。」と言われても、フィリピンとは文化が違うのでわかりません。ご焼香も、前の人を真似すればいいと思いましたが、背中しか見えないので真似できなかったです。日本人には当たり前でも、外国の方には当たり前でないことがたくさんあります。でもTPP・COPなど、日本人でも分からないことがいっぱいあります。みんな分からなくて当たり前で、国も言葉も国籍も関係ありません。今を楽しくやりましょう。みんなのおかげで、お互いさまなんです。と話されました。



クリスマスエール

コンサート



おんぷくらぶ



SURF UNITED CREW



ボランティアによる
閉会のあいさつ



福山大学箏曲部



J☆ソーラン



ハンドベル隊

ハンドベル、琴、ソーラン節、ギター演奏。さまざまなジャンルの音楽に触れることでたくさんの元気をもらうことができました。



展示



約200枚にも及ぶ市民の方の応援メッセージを『普段は伝えられない“あの人”へ、こうもりが届ける』イメージで壁一面に展示しました。想いのこもったたくさんのメッセージはローズパーティーでも展示します。



あみボラ

あみボラスタッフが、企画・運営・会場の飾り付け・音響機材操作・司会進行・閉会のあいさつなどイベント全体に携わりました。

12月の報告

12月17日に今年最後の練習がありました。今回はサンパルホールでオーケストラと初めての合同練習を行いました。

オーケストラと一緒にステージで行う練習は普段より、緊張感がありました。しかし、皆さんとても楽しそうに歌われていました。

またオーケストラと合わせて、声量や音程のバランスなど、何点か課題も見えてきました。本番まで、かぎられた時間しかないので、全体練習の他にサンパルオーケストラの練習と一緒に参加させてもらうなど、最後のおいこみをかけていきましょう。



12月17日
サンパルホール

報告

ふくやま♡まちづくり大学 ピンチをチャンスに☆ 休耕田からナマズ養殖が生まれた

12月5日、ふくやま♡まちづくり大学（南部会場）サテライト講座が行われました。「ピンチをチャンスに☆休耕田からナマズ養殖が生まれた」というテーマで神石高原町草木自治振興会の野村俊英さんに講演していただきました。

メディアにも多数取り上げられている、神石高原町の「ナマズ養殖」によるまちづくりについて話を聞きました。

きっかけは油木高等学校からの提案です。それを受けて、自治振興会が立ち上がり、若者中心の「草木若者強力支援隊」を再編しました。この支援隊は主に2つの活動を柱としています。

1つは、盆踊りや運動会などの地域の祭りや行事に積極的に関わり運営していくこと、そして、もう1つはナマズ養殖事業です。

活動は出来るだけ他団体と関わる内容創っています。これらの支援隊の活動を通じて、若者の中にあつた田舎は嫌だという都会中心の価値観に少しずつ変化をもたらしています。



ナマズも
3匹来てくれました！



長期的な地域づくりを考えたときに、まず重要となってくるのが人材育成です。その解決の糸口として、若者中心の組織を立ち上げ、若者が活躍できる場と機会を創っていくことはとても有効的です。また、地域で事業に取り組む時は「無理せず」がポイントです。楽しく、みんなが主役になれる事業の中身作りもまちづくりを進めるうえで重要です。